

目次

第一章 痛みとは何か

一	力道山と戦ったあるプロレスラーの話	2
二	痛みの定義	6
三	ラオコオン群像	7
四	痛みの警告機能	12
五	仮性情動反応	14
六	有害な急性の痛み	16
七	慢性痛	17
八	婦人の痛み	19
九	小児の痛み	23
十	高齢者の痛み	25
十一	新豊折臂翁	28
十二	パスカルの歯痛	31

三	折れた背骨	32
四	痛みと信仰	36

第二章 痛みの神経生理学的基礎

一	痛覚線維	42
二	脊髄後根	48
三	脊髄	49
四	三叉神経脊髄路核尾側亜核と延髄外側網様体	63
五	視床	71
六	大脳皮質	82

第三章 非がん性疼痛のメカニズム

一	皮膚が傷害されたときの痛み	96
二	炎症による脊髄内の变化	106
三	スポーツと筋肉痛	108
四	腹痛	112
五	頭痛	120
六	痛みと交感神経	129
七	椎間板ヘルニア	136

八 腕神経叢引き抜き損傷……………142

九 視床症候群……………144

第四章 がん性疼痛のメカニズム

一 がんの進行に伴う痛み……………152

二 がんの治療に関連した痛み……………159

第五章 内因性疼痛抑制系と痛みの治療

一 聖セバスチアヌスと快川和尚……………166

二 脳の電気刺激による慢性痛の治療……………169

三 中脳中心灰白質を出る下行性疼痛抑制系……………173

四 オピエート受容体……………176

五 内因性オピオイドペプチド……………178

六 下行性疼痛抑制系の伝達物質……………181

七 その他の内因性疼痛抑制系……………185

八 痛みの外科的治療……………186

座談会 痛みをめぐる……………189